

〔遺伝資源の収集・評価・保存〕

のらぼう菜のトンネル栽培における被覆時期が生育・収量に及ぼす影響

澁澤英城・沼尻勝人・田邊範子・井川 茂^{*a}・秋間荘一^{*2}(園芸部・^{*}西多摩農業改良普及センター・^{*2}J Aあきがわ) ^a現中央普及センター八丈

【要 約】 のらぼう菜の促成出荷を図るには、花芽分化前の被覆は分化を遅延させるため避けるべきであり、収穫開始以降の被覆は早期収量を増大させることから有望である。促成出荷を行うための適切な被覆期間は多摩地域では1月1日前後～3月上中旬までである。

【目 的】

五日市地域特産のらぼう菜の花蕾茎は低温感応して分化した花芽がその後の高温によって発育したものである。市場単価の高い促成出荷技術の確立をめざして、花芽分化後に保温力の高い有孔P0資材のトンネル被覆を行った結果、気温を上昇させ花蕾茎の発育を促進することから、12月下旬～1月上旬に被覆を開始すると収穫期を20日程度早めることが明らかになった。本試験では、促成出荷栽培の安定化を図るため適切な被覆期間を究明する。

【方 法】

のらぼう菜の早生系統‘IS’、晩生系統‘TN’を2003年8月25日、128穴セルトレイに播種、9月18日に条間70cm、株間30cmで定植した。処理区ではユーラックカンキ5号を12月5日および1月6日からトンネル被覆を開始した。1月6日被覆開始区では除去時期の異なる3区を設定した。施肥は元肥を10a当たり成分量でN:14kg、P₂O₅:14kg、K₂O:14kg、追肥を10月10日にN:4kg、K₂O:4kg、2月16日にN:4kg、K₂O:4kg施用した。区制は1区18株とし、収量は各区10株について花蕾がみえた花茎を順次摘み取り調査した。

【成果の概要】

- 1) 被覆区の主茎の収穫開始日は無被覆区と比べて7～10日早くなった。側茎の収穫開始日は‘IS’では7～17日早くなり、‘TN’では1月6日から被覆を開始すると20日早くなるが、12月5日から被覆すると12日早まるに過ぎなかった(表1)。
- 2) 上物収量が無被覆区と比べて低かったのは‘TN’の12月5日から被覆した区と1月6日～2月24日被覆区であり、後者は上物率が低かった(表1)。
- 3) 収量の85%前後を占める側花茎の収穫期別収量を図1に示した。‘IS’では無被覆区は3月上旬までの収量は低かったが、被覆区では高くなり、1月6日から被覆した区では被覆期間が長いほど高くなった。‘TN’では無被覆区は3月上旬まで全く収量が得られなかったが、被覆によって2月下旬から3月上旬にかけて収量が得られ、‘IS’と同様に1月6日から被覆した区では被覆期間が長いほど初期収量が高くなった。12月5日被覆開始区では2月下旬から3月上旬にかけて収量がほとんど得られなかった。花芽分化前の被覆は、花芽分化を遅延させるため収穫期の前進化につながらなかった(図1)。
- 4) 主花茎の収穫が始まる時期の草丈および茎長を比較すると、‘IS’では被覆区は無被覆区と比べて茎長が高かった。‘TN’では1月6日被覆開始区は無被覆区より草丈および茎長が著しく高かったが、12月5日被覆区は無処理区と差がみられなかった(図2)。
- 5) 以上の結果から、花芽分化前の被覆は花芽分化を遅延させ、収穫開始以降の被覆は早期収量を増大させることから、1月1日前後～3月上中旬までの被覆が促成出荷に向けて実用性が高い。

表1 のらぼう菜のトンネル栽培における被覆時期が収量に及ぼす影響

系統名	被覆期間 (月/日～月/日)	収穫開始日		上物収量		下物収量		上物率 (%)
		主茎 (月/日)	側茎 (月/日)	茎数 (千本/10a)	重量 (t/10a)	茎数 (千本/10a)	重量 (t/10a)	
IS	12/5～2/10	2/10	2/10	168	3.0	27	0.1	96
	1/6～2/10	2/10	2/13	183	3.2	21	0.2	95
	1/6～2/24	2/13	2/20	179	3.4	9	0.1	97
	1/6～3/11	2/13	2/20	177	3.6	14	0.2	94
	無被覆	2/20	2/27	193	3.4	24	0.1	97
TN	12/5～2/24	2/24	3/4	74	1.1	43	0.2	83
	1/6～2/24	2/24	2/24	107	1.6	164	0.6	73
	1/6～3/11	2/24	2/24	177	2.5	71	0.4	87
	1/6～3/19	2/24	2/24	134	2.7	134	0.4	86
	無被覆	3/4	3/16	141	2.3	62	0.4	84

注) 2003年8月25日播種, 9月18日定植. トンネル資材はユーラックカンキ5号.

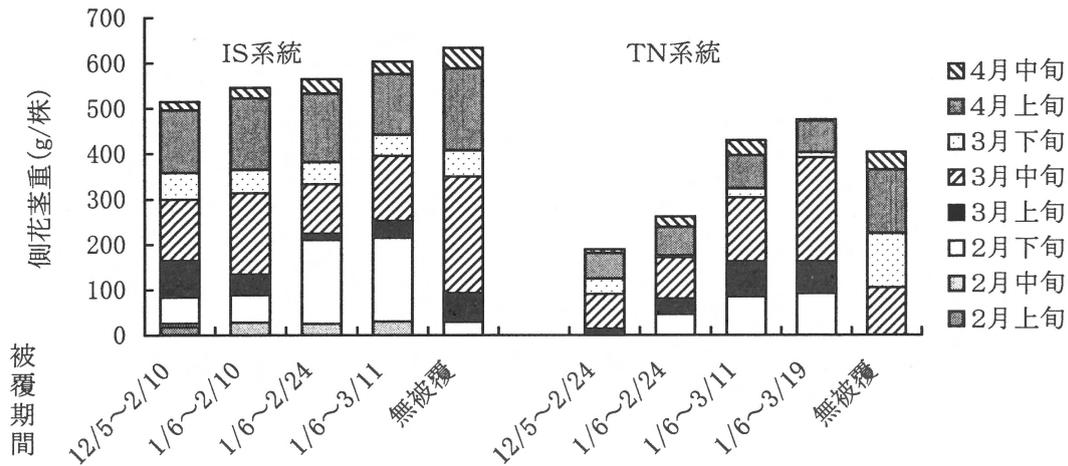


図1 のらぼう菜のトンネル栽培における被覆時期が旬別収量に及ぼす影響

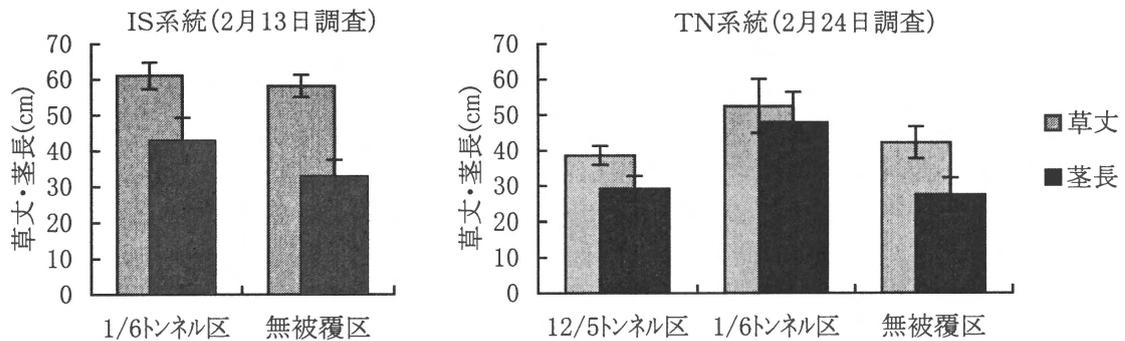


図2 のらぼう菜のトンネル栽培が生育に及ぼす影響